

銚子の魅力を  
発信するちょよ!



# のーい♡銚子

第44回

## 手作りでハッピーの輪をつなげたい 寺村知子さんの巻

日常のちよやちよを離れてリフレッシュできる時間、持ってるちょよ?

「手仕事があつて救われることつてある。家事・育児・介護をちよと離れて自分の時間を持つことで、心を整えられる。それを見つけれられる人は幸せ。それが自分にとっては手芸です」と話すのは銚子駅前シンボルロードの中ほどにある手作り用品とアクセサリーの店「ひまわり」の店主、寺村知子さん。

手芸材料を販売するほか店内で編み物や縫い物教室を開催。自身もツールペイントの講師を務める。ツールペイントは木製品や布にアクリル絵の具で絵を描くヨーロッパ発祥の手芸。日本にまだ洋書の教科書しかないころから始め、ツールペイントは歴25年。

「紙、石、コンクリート何にでも描けます。ぼかして花びらを描くとか、技法は数えきれないほどありますが、例えばウエディングボードなら初心者でも3か月位で描けるようになりますよ」

店は昭和43年、編み物好きだった寺村さんの母が毛糸屋として開業した。寺村さんは東京の大学に通いながら夜間の専門学校に通い、手編み指導員講師資格を取得。ニットデザイナーアトリエ勤務や都内パート販売員を経て家業を継いだ。

実はバレーボール歴20年以上のスポーツマン。銚子さんママラソンには夫と毎年出場する。「沿道からの応援がうれしい。応援してもらわないと頑張れない」

「年代だからねー」との言葉とは裏腹な明るい若々しい笑顔が印象的。昨今はインターネットやSNSの登場が手芸ブームを後押ししている。

「ものづくりの好きな人同士がつながる場が各段に増えた。普通の主婦がネットで作品を販売することもできる。作品を披露する場があればやる気も持続します」

寺村さんもSNSで頻繁な情報発信を心がける。初心者でも簡単そう、できるかも、と思える手芸作品を選んで投稿している。

「なにか始めたい、どうやって始めたいかわからない、という人のきっかけになれば」

子どもや高齢者、専業主婦、世代や立場を超えた交流とものづくりの喜びひまわりを中心にこれからも「ハッピーの輪」がつながっていきそうだ。

手編み教室は月・火・木・土曜日、ツールペイント教室は土曜日、ソーイング基礎講座は火・木曜日に開催だちよ



▲寺村知子さん。手にしているのはツールペイントで犬吠埼灯台を描いたバック。店内には寺村さんの作品も多く飾ってある。



**ひまわり手芸店** 西芝町2-6  
 ☎9:30~19:00 ☎(22)8085  
 @himawari\_syugeiten  
 定休日 第2・4水曜日

## わんぱく登場



住所、氏名、連絡先、お子さんの名前(ふりがな)、生年月日を記入し、写真を郵送またはメールで送付ください。窓口でも受け付けます。

☎ 秘書広報課 ☎(24) 8823 (郵送) 〒288-8601 若宮町1-1 (メール) koho@city.choshi.lg.jp

写真  
大募集!

人のうごき 令和元年6月1日現在 人口 60,962人(-100人) うち外国人住民人口 2,191人  
 男 29,527人(-51人) 女 31,435人(-49人) 世帯 27,313世帯(-9世帯) ※カッコは前月比  
 令和元年5月中の人口動態 出生 20人 死亡 87人 転入など 140人 転出など 173人

広報ちよよし  
 令和元年7月号第1210号 令和元年7月1日発行  
 発行/銚子市 編集/秘書広報課

〒288-8601 銚子市若宮町1-1  
 ☎0479 (24) 8181 (代表)  
 HP: <http://www.city.choshi.chiba.jp/>

広報ちよよしは、読みやすくわかりやすいデザインのもの「UD(ユニバーサルデザイン)」を使用しています。